



広報「おおがわら」

おかげさまで600号!!

第1号【昭和39年（1964年）1月号】



第1号の発行は昭和39年1月20日でした。当時の紙面は新聞紙タイプの2ページ編成で、隔月発行となっていました。

第1号の主な記事

- ・水道事業成果上がり発展めざまし東部地区
 - ・大河原中学校体育館落成披露式へ3千人をご招待
- 昭和39年1月1日現在の人口
1万6084人

【主な出来事】

- ・東京オリンピック開催
- ・王貞治 55号ホームラン日本記録
- ・仙台空港、山形空港、帯広空港開港

第100号【昭和51年（1976年）12月号】



広報紙は、昭和42年（1967年）にB5判4ページ化になり、その後昭和49年（1974年）に12ページに増やして発行されています。

第100号の主な記事

- ・合併20周年を祝い式典を挙行
 - ・中日友好訪日代表団来町
- 昭和51年11月1日現在の人口
1万8158人

【主な出来事】

- ・ロッキード事件
- ・鹿児島で日本で初の5つ子誕生
- ・学校給食に米飯が導入される

第200号【昭和60年（1985年）4月号】



第200号から、現在のA4判となり、イベント情報などの町からのお知らせは、「おしらせばん」として独立して発行されるようになりました。

第200号の主な記事

- ・広報200号のあゆみ
 - ・快適だね！下水道のある生活
- 昭和60年3月1日現在の人口
2万428人

【主な出来事】

- ・日本航空 123 便墜落事故
- ・男女雇用機会均等法が設立
- ・初の日本人宇宙飛行士誕生

第300号【平成5年（1993年）8月号】



昭和61年（1986年）から表紙が2色刷りとなり、第300号ぐらいいから、広報のオリジナルキャラクターや4コマ漫画などを掲載していました。

第300号の主な記事

- ・日本一の昆虫標本、大河原町へ
 - ・広報おおがわらの変遷をたどる（300号特集）
- 平成5年7月1日現在の人口
2万1717人

【主な出来事】

- ・皇太子と雅子さまがご成婚
- ・法隆寺、屋久島等が日本初の世界遺産登録
- ・レインボーブリッジが開通

第400号【平成13年（2001年）12月号】



平成11年（1999年）から全ページ2色刷りとなり、第400号ぐらいいから、時々表紙にカラーが用いられるようになりました。

第400号の主な記事

- ・大河原町介護保険制度一年間を振り返ってみよう
 - ・みんなでつくる大河原物語（第4次長期総合計画）
- 平成13年11月1日現在の人口
2万3061人

【主な出来事】

- ・皇太子妃雅子さまが愛子さまをご出産
- ・家電リサイクル法施行
- ・アメリカ同時多発テロ事件発生

第500号【平成22年（2010年）4月号】



平成20年（2008年）からは表紙がカラーとなり、今のスタイルへと変化しています。

第500号の主な記事

- ・「元気なまちづくり活動事業」を大募集
- 平成22年3月1日現在の人口
2万3467人

【主な出来事】

- ・はやぶさ（探査機）が小惑星イトカワから帰還
- ・日本年金機構が発足
- ・尖閣諸島中国漁船衝突事件発生

● こんな記事もありました ●



昭和53年（1978年）3月号では、白鳥が表紙を飾っており、この4年前に3羽の白鳥が初めて飛来し、この年は11羽増え、喜ばしい話題であると記されています。



昭和54年（1979年）3月号では、同年2月21日に行われた尾形橋の開通式が表紙を飾り、打ち上げ花火なども打ち上げられ、盛大に行われた様子が記録されています。



人口2万人を超えた昭和57年（1982年）8月号の記事では、記念すべき2万人目の住民登録者となった赤ちゃんを紹介していました。

これからも、町の情報をわかりやすく発信するとともに、町民の皆さまに親しまれるような紙面づくりに努めてまいりますので、引き続き「愛読いただきますようお願い申し上げます。」

昭和39年に産声を上げ、54年間町民の皆さんと共に歩んできた「広報おおがわら」は、今月号で600号を迎えました。今月号では、過去の節目に発行されたものを取り上げ、時代に合わせ変化してきた広報おおがわらを振り返ります。